



彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク
あったかウエルねっとニュース 第28号

2017年12月18日発行

ホームページアドレス <http://www.geocities.jp/attaka17/>

2011年3月11日の東日本大震災より6年半が経ちました。失われた多くの尊い命のご冥福を祈り続けるとともに、一日も早い被災地の復興・復旧を願い、被災された皆様の安心安全を心よりお祈り申し上げます。

**共に生きる力を育む福祉教育実践を
県内に広げよう**

あったかウエルねっとの「ウエル(WELL)」は、Welfare(福祉)、Well-Being(幸福)のWell(大切にという意味)で、「温かな心で一人ひとりを大切に思うつながり」でありたい、との願いが込められています。

地域共生社会の実現に向けて、様々な活動を通じて、福祉の種まきをしていきましょう。

お知らせ 主催事業他

**第2弾！ねっと主催研修会開催
障害当事者等 福祉教育実践者の
スキルアップ研修 Part 2**

参加者募集

福祉教育実践者たちが、多様化する福祉課題の現状を把握し、自ら「誰に」「何を」「何のために」伝えるのかを明確にし、サービスラーニングの視点も共有しながら、埼玉県内の福祉教育実践へのステップアップを目指します！

開催日：平成30年1月28日（日曜）

時間：10時00分～15時30分

会場：ウエスタ川越 3階 研修室2・3

(川越駅西口 徒歩約7分)

参加費：1,000円

講師：佐藤 陽氏（十文字学園女子大学教授）

鈴木信行氏（患医ねっと代表、日本二分

脊椎症協会元会長）

対象：福祉教育実践者及び実践を予定している方、

事前の申込み
をお願いします

障害当事者、社協職員、ボランティア、福祉施設職員、福祉教育に関心のある方

募集人数：40名

要約筆記・保育あり（事前の申し込みが必要です。）

内容

- (1) 講義「福祉教育概論Ⅱ」 講師：佐藤 陽氏
～福祉教育の実践の背景と方策～
これからの福祉教育実践に必要な視点と方策を学びます。
- (2) 演習「福祉教育実践に向けて」 講師：鈴木信行氏
～自らの想いを実践につなぐために～
福祉教育実践者として、企画・実践の留意点や振り返りの大切さなどについて学びあいます。

申込み締め切り 1月15日（月）まで

申込み：ねっと事務局 須田 049-283-1865 (FAX)

メールアドレス masako@niconico39.net

**ブース出展します！
～With You さいたまフェスティバル～**

交流しましょう

開催期日：平成30年2月2日（金曜）～4日（日曜）

時間：10時～16時 但し2日のみ13時開始

会場：埼玉県男女共同参画推進センター（With You さいたま）

主催者：埼玉県男女共同参画推進センター/With You さいたまフェスティバル実行委員会
電話：048-601-3111

今年度も「With You さいたまフェスティバル」でブース出展をします。

これは、県内で男女共同参画の視点を持って活動する団体が、日頃の活動成果を舞台やワークシ

ヨップ、展示などにより発表するものです。女性の活躍、子育て、福祉、環境など、暮らしに身近な問題について、講演、報告、展示など様々。色々な活動を知る機会でもあります。皆様のご協力とご参加をお願いします！！

報告① 主催事業

まなびぼしゃべりば秋カフェ 2017

「地域で共に生きる」
～福祉教育との出会い・こんなふうに
地域で生きています～

平成 29年10月17日(火曜)、ウエスタ川越活動室5にて、秋カフェをおこないました。

ゲストスピーカー長岡 保氏(鶴ヶ島視覚障害者の会「アイネット」会長)に、職場時代に始まり、視覚障害と普段の暮らし、そして福祉教育との出会いや思い等「地域で共に生きる」事についてのお話を伺いました。



後半は、少人数で話し合い、ゲストスピーカーへの質問を絞り込むというワークで、一問一答の質問タイムに移行。その後当事者が語る意味について、みんなで考え合いました。8月の研修「障害当事者等のスキルアップ研修」の振り返りも含めて、さらに学び合っていきたい内容でした。

報告② 講師派遣事業

人事院中堅係員研修を担当しました

木野登紀子(毛呂山町)・南 幸久(川越市)
いどばた・声なびシネマわかば
高橋キミ子(坂戸市) ボランティアあしたば
須田正子(坂戸市) ねっと事務局長

「第96回関東地区中堅係員研修」の第4日目にあたる平成29年9月22日(金曜)、人事院公

務員研修所(入間市)にて、研修員47名の疑似体験指導等を担当しました。

埼玉県社会福祉協議会 地域活動支援課 主任 山野邊明美氏による講義『相手の視点に立って考える』の後、車イス体験・ガイド体験を経てグループワークをおこないました。班ごとの気づきは様々でしたが、体験に基づき導き出されたキーワードは、心くばり・相手の気持ちを考えたコミュニケーション・言葉で伝えることの大切さ・信頼してもらえる人になる・コミュニケーションの必要性など、共通の視点もありました。

「車イス、アイマスクの体験は、初めてだったので大変参考になった。」「職務上、今回の体験を生かす機会がありそうなので、貴重な経験を得ることができて良かった。」「体験を通じて、本当に困っていることがどの様なものかが分かった。」等の意見が寄せられました。

社員福祉研修を担当しました ～相手の立場に立って考える～

担当：横田八枝子・須田正子・高橋キミ子(坂戸市)、木野登紀子(毛呂山町)

(株)アクティオより依頼があり、平成29年10月2日(月曜)、「SIKP シティ映像公開ライブラリースタッフ研修」にて、講話と体験プログラムで、来館者が心地よく過ごすための“福祉的な配慮”について、「障害者・高齢者の特性や接するときに気づいて欲しいこと」を学びあいました。

情報提供：吉田より子&ラッキー(嵐山町)
【第4学年総合的な学習「福祉体験活動」を参観して】
《保護者の感想より》

本日は、ありがとうございました。吉田さんの、穏やかで力強い美しい声と明るい表情で語られるお話は、とても心に残るものでした。10歳の子供にもわかりやすく、話を聞く姿や質問をする様子はみんな真剣で、帰宅後も息子と福祉や思いやりについて一緒に話す良い時間になりました。自分の気



持ちを伝えることの大切さ、相手を認めて相手の気持ちを考える思いやり、自分を好きになる事といった、教えるのが難しい心のあり方というものが、吉田さんの実体験からお話し頂いたからこそわかりやすく伝わりました。これからの人生で様々なことがあるであろう子供たちが、この時期にこの授業を受けられた事に感謝致します。子供たちだけでなく大人にも、たくさんの方に聞いていただけたらいいなと思います。吉田さんのお話はとても心に響きました。

若福研究会コーナー

<https://www.facebook.com/wakafukuken/>

**「若者のつどい」報告
おいでませ、福祉。～福祉の多様性に出会う～
大成功！頼もしい若者力**

平成29年9月24日(日曜)、ウエスタ川越3階研修室にて、若者への福祉教育研究会主催の若者企画「おいでませ、福祉。～福祉の多様性に出会う～」(県社協ひまわり基金助成事業)があり、多方面に呼びかけ、高校生から大学生、福祉関係者、障害をお持ちの方、一般の方など40名を上回る参加者が若者たちと交流しました。早速、次回への準備も始まっています。



若福研2年目の 報告

☆若福研:第7回研究会「報告他」

【大学実践サービスマーケティングプログラム】

「地域を知る」大学でのコミュニティサービスマーケティングの取り組み(前半)⇨最終報告

日時場所:10月26日午後 ウエスタ川越にて
発表者:川田虎男氏(聖学院大学)

アドバイザー:河村美穂氏(埼玉大学教授)

☆アドバイザーより研究会「報告フォーム」の提案があり、フォーム作成に向けての意見も出し合った。

☆若福研:第8回研究会「しゃぼん玉報告」

【認知症理解プログラム】

日時場所:10月28日午前 ウエスタ川越にて
発表者:木村房枝氏、杉浦和夫氏(川越市推進員)
アドバイザー:大島隆代氏(浦和大学)
認知症理解のパネルや寸劇を交えた報告の後、プログラムへの意見交換が活発に行われた。

☆若福研:第9回研究会「提案と事例報告」

【福祉教育推進への教育委員会と社協の連携】

日時場所:12月9日18時からウエスタ川越にて
発表者:武藤政世氏、川越市社協&志木市社協&鶴ヶ島市社協

アドバイザー:諏訪徹氏(日本大学教授)
研究提案と実践事例報告から、現状と課題について議論しあい、研究の見える化を模索した。

若福研 今後の予定

☆若福研:第10回研究会のお知らせ

【福祉教育推進への教育委員会と社協の連携】

日時場所:1月13日(土曜)15時から鶴ヶ島市民活動センターにて(若葉駅下車ワカバウォーク内)
発表者:武藤氏、小川氏、長谷川氏、牧野氏、他
アドバイザー:諏訪徹氏(日本大学教授)

☆若福研:第11回研究会のお知らせ

【ワークキャンププログラム】

発表者:川越市社協小川氏、日高市社協小坂氏
アドバイザー:佐藤陽氏(十文字学園女子大学教授)
日時:平成30年1月27日(土曜)

13時30分から16時30分

場所:ウエスタ川越 3階研修室2・3

☆若福研:第12回研究会のお知らせ

【大学から外に出るプログラム】

発表者(城西大学)柳澤智美氏、牧野郁子氏
日時:平成30年2月20日(火曜)午前中
場所:城西大学 or ウエスタ川越

その他の研究会(精神保健プログラム、2/6施設

プログラム、寄付教育プログラム、あったかウエルねっと)や、学習会が順次行なわれます。HPに掲載しますので、参加申込みをお待ちしています。
<http://wakafukuken.wixsite.com/saitama>

県社協からの情報

共生・共助つながりづくりフォーラム

参加者募集

平成30年1月19日(金)に、埼玉会館にて標記フォーラムを開催します。基調講演、分科会を通して、民生委員活動や子ども食堂、地域における支え合いの事例等から「地域のつながりづくり」について考えます。記念講演では、TIMゴルゴ松本氏に登壇いただき、「命」をテーマにした「出張ゴルゴ塾」をしていただきます。また、今年度4,834作品の御応募をいただいた「小中学生作文コンクール～人とのつながり・地域での支え合い～」の表彰式を行います。

参加費は無料ですので、ぜひ御参加ください。参加を希望される方は、12月25日(金)までにお申込ください。(TEL:048-822-1435)

ヤングボランティア交流会

ボランティア活動をしている・関心のある高校生を対象に、学校を超えたつながりづくりや高校生のボランティア活動の活性化を目的に、1月28日(日)に交流会を実施します。参加者は、1月～2月にかけて、県内4市でボランティア活動を行います。

福祉教育推進者研修

3月に開催する予定です。詳細が決まり次第御案内いたします。

他団体からの協力依頼

全国盲導犬使用者の会「埼玉大会」が平成30年5月26・27・28日に開催します。26日はさいたま新都心で総会、27日は川越散策、28日は鉄道博物館見学を予定しています。皆様のお手伝いご協力を是非是非よろしくお願ひします。

担当:盲導犬ユーザー内藤夏子(川越市在住推進員)

*問い合わせ先:内藤携帯 090-2238-3007

事務局情報

予告 平成30年度ねっと総会&研修会

平成30年度ねっと総会&研修会は5月13日(日曜)彩の国すこやかプラザにて行います。講師は、原田正樹先生、河村美穂先生にお願いしました。詳細は次号に掲載します。

ねっと会員&賛助会員募集中です!

規約改正により入会の条件が変わりました。加入希望の方は、下記事務局までお知らせください。

ねっと事務局 須田 049-283-1865(FAX)

メールアドレス:masako@niconico39.net

メーリングリストで情報を

「あったかウエルねっとML」「若者への福祉教育研究会ML」と、二つのメーリングリストが動いています。メーリングリスト登録希望の方は、事務局までメールアドレスをお知らせください。

会費振込先のお知らせ

活動は、ねっと会費(年1000円)で運営しています。みなさまのご協力をよろしくお願ひします。
 振込先:埼玉りそな銀行武蔵浦和支店・
 普通預金口座番号:5015782
 名義:彩の国福祉教育ボランティア学習推進員ネットワーク

編集後記

今年度の発行は26・27号につづいて3回目となりました。車の両輪のように活動を重ねている若福研の情報も盛り込み、多彩な内容になっています。関心のある研究会にどうぞご参加を。皆さまにとって新しい年も良い一年でありますように!

発行:彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員
 ネットワーク(通称:あったかウエルねっと)
 編集:あったかウエルねっと(情報担当)
 連絡先:埼玉県社会福祉協議会地域活動支援課
 TEL:048-822-1435
 FAX:048-822-3078
 Mail:vc@fukushi-saitama.or.jp